

「FUKUOKA」の海外展開 環境分野での多国間人材による協業と国際貢献

福岡市と福岡大学が共同開発した、準好気性の廃棄物埋立技術である「福岡方式 (FUKUOKA Method)」は、我が国発の環境技術として諸外国で高い評価を受けています。また、昨年度の国連気候変動枠組条約締約国会議 (COP) では、環境大臣により福岡方式がメタンの排出削減に貢献する技術として紹介されています。

国際協力機構では、福岡方式の運用に関する海外技術者の実践的な能力向上を目的に、10月15日 (日) から11月25日 (土) まで「準好気性埋立 (福岡方式) 処分場の設計・維持管理」研修コースを実施し、9か国10名の研修員を受け入れています。また、現場実習は福岡市と連携し、国内技術者向けの研修と合同で開催し、多国間での学び合いの場を提供します。

廃棄物最終処分場実習での各国研修員の共同作業等について、取材の機会を設けます。取材いただける場合は、取材対象日の前営業日12:00までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。

■研修参加者

10名 (出身国: ブータン、エチオピア、ケニア、モザンビーク、パプアニューギニア、ペルー、サモア、南スーダン、バヌアツ)。加えて、日本の技術者も参加します。

■取材対象日程

- 11月7日 (火) 10:30~12:30, 13:30~16:30 西部 (中田) 埋立場 (福岡市西区今津 4439)
午前: 測量の基礎知識と測量実習
午後: 廃棄物の投下~覆土、築堤の造成、搬入道路整備実習等
- 11月8日 (水) 9:30~12:30, 13:30~16:30 西部 (中田) 埋立場 (福岡市西区今津 4439)
午前: ガス抜き管等の作成実習
午後: 簡易集排水管等の作成と設置実習、埋立跡地利用状況視察
- 11月9日 (木) 9:30~12:30, 13:30~16:30 福岡大学 (福岡市城南区七隈八丁目 19-1)
午前: 浸出水処理システム
午後: モニタリング及び堆肥化実習

※ 研修日程詳細、研修員リストは、取材時までにご案内いたします。

※ 研修内容やスペースにより、時間や取材可能人数等に制限が出る場合があります。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州 研修業務課 (担当 三浦、衛藤)

TEL 093-671-8360 FAX 093-671-0979